インテリアデザイン製図3年

| 学校番号 | 3010 |
|---|---|

令和5年度　工業（インテリアデザイン）　科

| 教科 | 工業 | 科目 | インテリアデザイン製図 | 単位数 | 3 単位 | 年次 | 3 年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 自主編成教材 | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1担当者からのメッセージ（学習方法等）

3年生のインテリアデザイン製図ではこれまで身に付けた空間デザインに関する知識・技能を生かし、設計コンペティション等の課題に取り組み、住空間や、公共建築物、商業施設等のデザインを提案する力を養います。設計製図を通して、製図の基礎的な知識と技術を習得させることを目標とし、総合的にまとめる能力を身に付けます。

履修条件
なし

2学習の到達目標

製図や設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する。日本工業規格(JIS)など製図に関する規格と関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業のインテリアデザイン分野における図面の作成及び図面から製作情報を読み取ることができるようにする。

3学習評価 評価 規準 と評価方法

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 工業のインテリアデザイン分野における図面の作成及び図面から製作情報を読み取る力の向上をめざして自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 | 製図や設計図に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。 | 工業のインテリアデザイン分野に関する製図について関連する技術を身に付けるようにする。 | 工業のインテリアデザイン分野に関する製図について日本工業規格及び国際標準規格を踏まえて理解する。 |
| 評価方法 | ・学習状況の観察<br>・製図作品<br>・レポート<br>・発表<br>・自己評価・相互評価<br>等 | ・学習状況の観察<br>・製図作品<br>・レポート<br>・発表<br>・自己評価・相互評価<br>等 | ・学習状況の観察<br>・製図作品<br>・レポート<br>・発表<br>・自己評価・相互評価<br>等 | ・学習状況の観察<br>・製図作品<br>・レポート<br>・発表<br>・自己評価・相互評価<br>等 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1 | インテリアデザイン製図基礎① | ・製図第一課題の理解<br>・コンペティションの条件理解<br>・コンセプト考察<br>・立地・構造理解<br>・プランゾーニング<br>・仮模型制作<br>・設計製図手順<br>・図面レイアウト<br>・図面の下書き<br>・図面の本書き<br>・仕上げ | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | a:インテリアデザイン設計製図に興味・関心をもち、主体的に取り組んでいる。<br>b:インテリアデザイン設計製図に関する思考と判断ができている。<br>c:インテリアデザイン設計製図における設計力、製図を作成する力を身に付けている。<br>d:インテリアデザイン設計製図における基礎的知識を身に付けている。 | 学習状況の観察<br>製図作品<br>レポート<br>発表<br>自己評価・相互評価等 |
| 2 | インテリアデザイン製図基礎② | ・製図第二課題の理解<br>・コンペティションの条件理解<br>・コンセプト考察<br>・立地・構造理解<br>・プランゾーニング<br>・仮模型制作<br>・設計製図手順<br>・図面レイアウト<br>・図面の下書き<br>・図面の本書き<br>・仕上げ | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | a:インテリアデザイン設計製図に興味・関心をもち、主体的に取り組んでいる。<br>b:インテリアデザイン設計製図に関する思考と判断ができている。<br>c:インテリアデザイン設計製図における設計力、製図を作成する力を身に付けている。<br>d:インテリアデザイン設計製図における基礎的知識を身に付けている。 | 学習状況の観察<br>製図作品<br>レポート<br>発表<br>自己評価・相互評価等 |
| 3 | インテリアデザイン製図発表 | ・製図作品まとめ<br>・コンクール作品出品<br>・プレゼンテーション<br>・展示<br>・自己評価 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | a:インテリアデザイン設計製図に興味・関心をもち、主体的に取り組んでいる。<br>b:設計製図に関する思考と判断ができており伝えるための表現ができている。<br>c:図面の設計力、製図を作成する力を総合的に身に付けている。<br>d:図面の基礎的知識を身に付けている。 | 学習状況の観察<br>製図作品<br>レポート<br>発表<br>自己評価・相互評価等 |

※　表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c:技能　　d: 知識・理解

※　年間指導計画(例)作成上の留意点
・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について〇を付けている。